

アプリで食品ロスを削減する実証実験を開始

～賞味期限・消費期限が近い食品を購入すると「dポイント」などを付与～

株式会社NTTドコモ（以下、ドコモ）は、東京都環境局資源循環推進部計画課が公募した「持続可能な資源利用に向けたモデル事業」の一環として、2018年1月19日（金）から2月28日（水）までの41日間、東京都中央区の「miniピアゴ入船1丁目店」において、スマートフォンアプリを活用し、賞味期限・消費期限が近くなった食品を購入した消費者にポイント（dポイントなど^{※1}）を付与することによって、食品ロスを減らす仕組みである「EcoBuyTM」^{※2}の有効性について実証実験を行います。

世界では年間13億トン^{※3}もの食品が食べられることなく捨てられているという現状があります。日本においては、全国で年間621万トン^{※4}の食品ロスが発生しています。

食品ロスの削減のためには、可燃ごみ中で大きな比率を占める食品廃棄物の発生抑制が不可欠です。今回のモデル事業では、この課題に対して、スマートフォンアプリを活用し、賞味期限・消費期限が近い食品を購入した消費者にポイント（dポイントなど）を付与することによって、食品ロスを減らす仕組みの有効性の検証を行います。

本実証実験では、消費者が賞味期限・消費期限の近くなった食品を積極的に購入いただくことで、店舗から定価の約20%相当のポイントを付与します。食品ロス問題について消費者の意識向上を図り、また廃棄量の削減を促すことによって、食品ロス問題の継続的な解決を支援してまいります。

※1 「dポイント」のほか、本モデル事業では楽天Edyも付与します。

「楽天Edy（ラクテンエディ）」は、楽天グループのプリペイド型電子マネーサービスです。

※2 「EcoBuy」とは、スマートフォンアプリを活用して、賞味期限・消費期限が近い食品を購入した消費者にポイント（dポイントなど）を付与することによって、食品ロスを減らす仕組みのこと。

※3 出典：国連食糧農業機関（FAO）

※4 出典：環境省 食品廃棄物などの利用状況（2014年度推計）

* 「EcoBuy」、「EcoBuy」ロゴは株式会社NTTドコモの商標です。

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先

株式会社NTTドコモ
法人ビジネス本部
第二法人営業部 第五営業担当
TEL:03-5156-2131

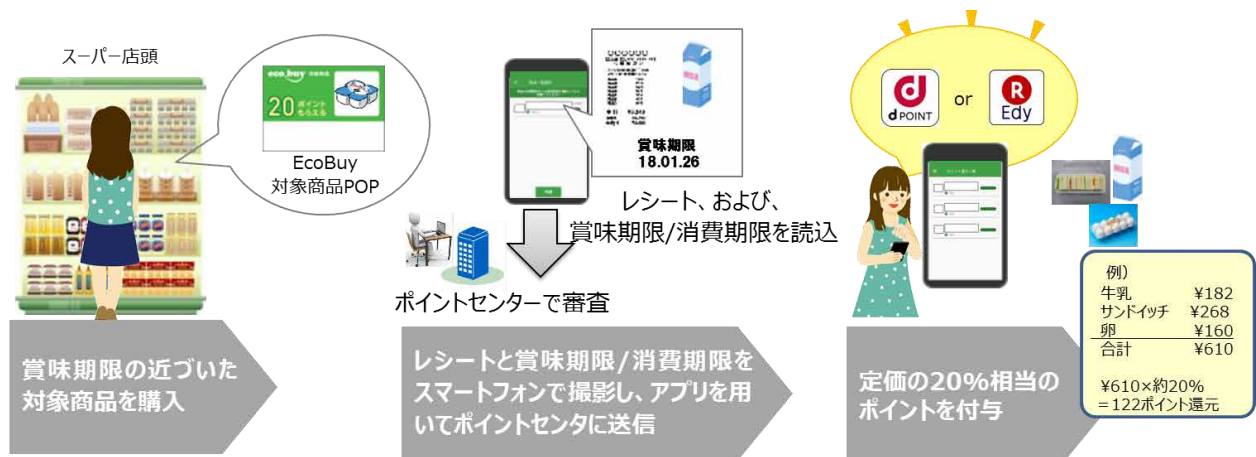
実証実験概要

1. 実証実験の内容

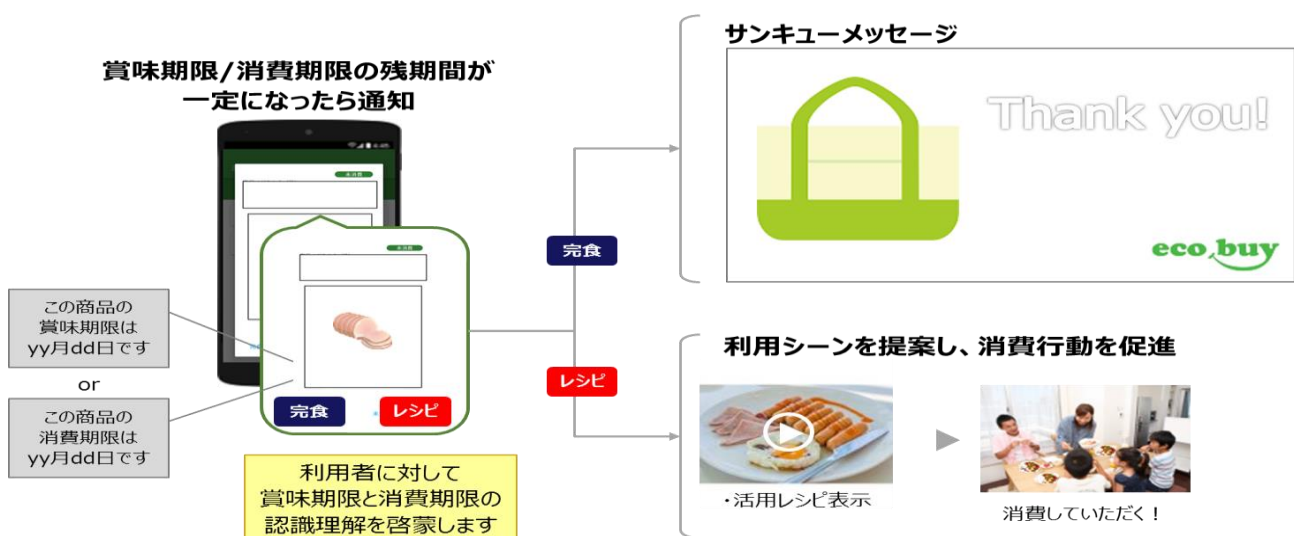
消費者(会員)は、EcoBuyアプリを通じてカメラ撮影されたレシート、賞味期限・消費期限を使い、EcoBuy対象商品を購入したことをシステムへとアップロードする。その内容をポイントセンターで確認し、条件に合致している場合はインセンティブとしてポイントを消費者(会員)へ付与する。このシステムにより賞味期限・消費期限間近の商品購買を促進し、食品ロス削減へとつなげていく。

また、実証実験期間中、消費者が登録した賞味期限・消費期限情報を基に、その期限が一定期間近づいたタイミングで通知を行う。その際、対象食品を完食していた場合はサンキューメッセージを、飲食前の場合は購入した食品で作れるレシピを提案して消費を促進する。

《消費者の利用イメージ》



《消費促進イメージ》



○東京都環境局 モデル事業採択WebサイトURL

<http://www.metro.tokyo.jp/tosei/hodohappyo/press/2017/07/28/07.html>

○EcoBuyホームページURL

<http://www.ecobuy.jp>

2. 実証実験期間

2018年1月19日(金)から2018年2月28日(水)(予定)

3. 実証実験場所

株式会社99(キューキュー)イチバ miniピアゴ入船1丁目店(東京都中央区入船1丁目4-10)

<http://www.99-ichiba.jp/map/map639.html>